

太井公民館だより

●太井の人口と世帯 令和6年2月1日現在/人口:8,692人/男:4,252人/女:4,440人/世帯数:4,153戸

取り戻す 公民館活動の再開

館長 根岸 幸夫

地域の皆様には、公民館事業に日頃よりご理解、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

私達の生活に大きな影響を与えた新型コロナウイルス感染症が昨年5月より第5類へ移行されて、感染対策が緩和されてきたことから、公民館活動も徐々に活気を取り戻しつつ、主催事業の各種学級や講座活動も順調に展開され参加者に明るい笑顔が戻ってきました。11月4日(土)、5日(日)には、大規模事業の第47回太井地区文化祭を4年ぶりに通常開催することができました。当日は天候にも恵まれ1,650人の来館者数を迎え、展示・芸能部門ともに盛大に開催することができました。実行委員の皆様へ深く感謝申し上げます。公民館は地域の生涯学習の拠点であり、今までの経験を生かし皆様が楽しめる魅力ある活動を目指してまいります。

さて、今年、1月1日に能登半島地方に大きな地震が発生し、家屋の倒壊や津波、土砂災害等で甚大な被害が生じました。多くの尊い人命が失われ、未だ安否不明の方もいらっしゃいます。現在も、多くの方が厳しい避難生活を送っています。一日も早い復旧、復興を祈念しております。

公民館は災害時には避難所に指定されており、自治会連合会とも連携を取りながら避難訓練など防災対策に力を入れ、お互いの顔が見える安全安心に暮らせる地域づくりに全力で取り組んでまいります。地域の皆様のより一層の温かいご支援ご協力をお願いいたします。



リニア見学センター



オリンピックミュージアム



湯島天神

11/24 合同館外研修 ・ 3/1 太井地区館外研修

令和5年度の運営を振り返って

運営委員長 継田 秀幸

公民館の最大事業であり、運営委員会の最重要事業である第47回文化祭が、関係者の皆様のご支援・ご協力により4年振りに従来通りの規模で開催することができました。

開催にあたり、入念に事前準備を数回重ね、文化祭の円滑な運営に尽力していただいた実行委員の皆様にご心より感謝致します。

一方、最近の報道では、「新型コロナウイルスは、冬の流行期に入っており、「第10波」となるオミクロン株の新系統「JN-1」の拡大もみられるため、今後の動向に注意が必要である。」とされています。

新型コロナウイルスが5類へ移行し、回復傾向にある「日常」がこのまま続き、従来通りの公民館運営ができることを、切に願っております。引き続き、皆様のご支援・ご協力を宜しくお願い致します。

★クラブ一覧

- 英会話
- 着付
- 健康体操
- フラ ロケラニ
- おはなしタンバリン
- たんぼぼコーラス
- フォト
- ボクシングエクサ
- 大正琴
- レッツダンス
- パソコン勉強会
- コスモス
- 詩吟
- 空手
- 太極拳
- 青葉書道
- 箏
- リズム体操
- みのり会
- 金曜ヨガ
- 手編み金襴
- ヨガ
- 絵手紙
- フェリーチェ
- クラフト手芸
- モダンバレエ
- パッチワーク



太井公民館全景

文化祭

体験コーナー



空き缶風車づくり



空手

4年ぶりの開催で
活気が戻った文化祭

文化部長 大竹仁平

昨年11月4日、5日に開催された「第47回太井地区文化祭」はコロナ感染者の減少、感染症法上の位置付けが5類に移行したことから、4年ぶりの通常開催となりました。好天にも恵まれ多くの方々にご来場いただき、各会場とも活気が戻ってきた文化祭となりました。

- ・ 展示会場では、各クラブの作品、泉小、西中生徒の力作、個人の芸術作品が並び、観客の皆さんがレベルの高さに驚く姿、
- ・ 屋外では、子ども達がおでんを食べ、楽しそうにお菓子のつかみ取り、元気な声で輪投げを楽しむ姿、
- ・ ホールでは、22演目の出演者が日頃の練習成果を発表、そしてクラブの演出もあり、観客の皆さんと一緒に楽しんで楽しむ姿、
- ・ 等々、皆さんが久しぶりの文化祭を楽しんでいる様子が各会場にありました。

これからの歴史を積み重ね、太井地区の。出会い、ふれ合い、支え合いの場となるよう進めていきたいと思えます。

文化展 (講座・クラブ)

今回は、クラブと公民館の学級・講座の作品に加え、小中学校、一般からも出品があり、たいへん賑やかな文化展となりました。それぞれの個性が光る作品ばかりでした。



ガーデニング



デコクレイクラフト



ちぎり絵



ハワイアンキルト



つまみ細工



青葉書道



絵手紙



パッチワーク



手編み金曜日



太井フォト

(学校・一般)



泉小学校



西中学校



加藤英雄様



森田米子様



森下容子様



安達豊子様



成瀬 衛様



小林幸雄様



栗原喜文様

芸能発表
(クラブ)

芸能発表も、13のクラブの発表と小学生の合唱、一般の方の参加でたいへん盛り上がりしました。子どもから大人まで幅広い世代の方々の発表に、笑顔で拍手を送っていました。通常の開催ができる喜びを感じさせる発表でした。



太井拳



太極拳



ボクシングエクサ



たんぽぽコーラス



コスモス



フェリーチェ



詩吟



リズム体操



モダンバレエ



空手



レッツダンス



大正将

芸能発表
(学校・一般)



泉小合唱



高橋様・高山様



千雅会(熊木様・木村様)



フラロケラニ



高山様



千雅会(木村様)



平沢様



千雅会(熊木様)

さわやかコンサート



ようやく猛暑もおさまり、秋を感じさせる穏やかな天候の下、開催することができました。行田音楽家協会の皆様の演奏や歌に、参加者一人一人が「芸術の秋」を満喫しているようでした。

花いっぱい運動

花いっぱい運動の推進は猛暑の影響もあり、未館者の方々に楽しんでいただくには少し残念な花壇となりました。

11月に開催された文化祭は、展示、芸能発表、飲食の提供ともに4年ぶりの制約の無い文化祭となり、緊張感の中での運営でした。天候にも恵まれ大勢の方々に来訪いただき、久しぶりに活気ある文化祭となりました。

今年度を振り返って

事業推進部長
松友敏朗



学級・教室

さわやか学級



健康講座



カーレット

幼児学級



鉄棒



工作

家庭教育学級(泉小)



演題「今この瞬間の共育が人をつくる」
講師 秋川俊行校長先生

少年少女教室



キッズ英語



小学生お習字教室



読書感想文の書き方教室



紙粘土干支人形づくり



陶芸教室



親子そば打ち教室



はにわづくり教室

令和5年度 学級・講座等の事業

さわやか学級	6/20～	11回	幼児学級	6/10～	6回	少年少女教室	7/25～	7回
デコレイクラフト	6/8～	4回	つまみ細工	10/11～	2回	紙粘土干支人形づくり	12/3	1回
健康マーじゃん	6/13～	4回	文学講座(万葉集)	10/24～	4回	洋菓子	12/16	1回
ガーデニング	6/22～	5回	フラワークラフト	10/27	1回	フラワーアレンジメント	12/27	1回
チェアエクササイズ	6/28～	4回	和菓子	11/22～	2回	骨盤エクササイズ	1/24～	4回
文学講座(漢詩)	8/1～	4回	行田市の自然と歴史	11/22	1回	みそづくり [Ⓐ]	2/1	1回
ハワイアンキルト	8/31～	4回	そば打ち	11/28	1回	みそづくり [Ⓑ]	2/8	1回
ちぎり絵	9/14～	4回	お正月飾りづくり	12/2	1回	ノルディックウォーキング	3/5～	3回

講座

初めて参加する方も複数あり、世代を超えてそれぞれが楽しむ様子が多々見られた1年でした。



デコレイクラフト



健康マーじゃん



ガーデニング



チェアエクササイズ



文学講座(漢詩)



ハワイアンキルト



ちぎり絵



つまみ細工



文学講座(万葉集)



フラワークラフト



和菓子



行田の自然と歴史



そば打ち



お正月飾り



防災講座



紙粘土干支人形づくり



洋菓子



フラワーアレンジメント



骨盤エクササイズ



味噌づくり



ノルディックウォーキング

講演・研修会

様々な課題に対応した内容の講演会・研修会になるよう努めた1年。昨年以上に多くの方にご参加いただき、盛会裏に終了することができました。

演題
「子どもの人権と虐待に関する状況・あわせて様々な人権課題について」
講師：高野 真一 先生



第1回人権教育講演会 (8/5)

演題
「助けてと言える地域づくりを目指して」
講師：長谷川 淳 先生



第2回人権教育講演会 (R6・1/27)

演題
「楽器ヘルマンハーブの歴史と調べ(演奏)」
講師
グループ アンサンブルカスターニ



太井地区文化講演会:演奏会の様子 (12/8)



体験型防災研修講座 (R6・2/10)



太井地区の防災 (令和5年度)

体験型防災講習会を終えて
太井地区自治連会長 栗原 三郎
いつ発生するかわからない災害への備えは防災教育と訓練で防災意識を高め、地域防災力を強化する事が重要です。2月10日に防災講習会を開催。危機管理課・西分署・西部第五分団指導の煙体験と消火訓練、救急指導体験、西中学校生による炊き出し訓練が実施され充実した訓練になりました。当日は行田市市長も来場、激励の言葉をいただきました。



一年を振り返って
総務部長 栗原 基幸
令和5年を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症が5期へと移行して、これまでの「日常」を取り戻すような動きが見られるようになってきました。公民館活動も感染予防に留意して、講座活動や文化祭などの実施に努力してまいりました。これからも、皆様のご期待に応えられるように職員や運営委員の皆さんと一緒に頑張ります。



おすすめの1冊
図書部長 長島 善江
本年度購入の本「つくって役立つ!防災工作」を紹介いたします。実際の災害の時には予想もしなかったことが起ります。ほこりを吸いこまないためのマスクがない。雨が降ってきたけれどレインコートがない。電気や水道、ガスが止まっている。そんなときに知っているのと便利です。ぜひ、図書室に足を運んで作ってみてください。

編集後記

今年度の太井公民館の事業は、文化祭、各種学級、講座、講演会と全てコロナ前に戻り公民館だよりも通常の誌面に戻りました。
又、1月1日の能登半島地震の状況に伴い、防災の意識を持つことの重要性を学びました。公民館では、2月10日に体験型防災研修を行い上記の写真のように豆消防士(西中生徒)さんの参加もあり、煙体験、消火体験、AED体験、炊き出し訓練等、地域の協力と助け合いの必要性を感じた1日でした。今後も、このような催しを皆様にお伝えできるよう頑張ります。

広報部長 山田 賢

行田市太井公民館

検索

【太井公民館ホームページ】

<http://www.tvg.ne.jp/oi-k/>

